

市政に関する一般質問の概要

9月13日、14日に議員22名が市の考え方をただしました。主な質問、答弁の要旨を紹介いたします。

地域包括支援センターの充実を

海友ク 橋芳夫



高齢者ケアの拠点、地域包括支援センター

ことができるよう十分な配慮をしなければならないと考えますが、市長の考え方を伺います。

答(市長)

事業実績や利用者の状況などを十分に捉えることができない中で、専門職の配置が十分かどうかを判断することは、極めて難しいと考えます。職員の配置数や体制の充実については、今後の事業実績や利用状況などを踏まえ、取り組んでいきたいと思います。

答(保健福祉部長)

市ではセンター1カ所の抱える高齢者人口は約300人で、近隣市と比較しても配置状況はきめ細やかなものです。担当エリアを拡大し、センター数を減らすことも選択肢の1つではあります、今後、高齢者人口、認知症高齢者の増加が予想されるため、当面は6カ所の配置により運営体制の充実に努めています。

奪われたサービスに市が助成を

共産党 白神多恵子



こども園設置で待機児童解消を

市政ク 矢野眸

市長

の機能を併せ持った新施設を認定するための指針を策定し、県はこの指針をもとにこども園の認定をすることがあります。こども園が認定されれば、幼稚園では延長になり、保育所では入所条件の緩和により入所者の拡大が図られます。待機児童ゼロに向けて制度を活用して、こども園設置を推進し、保育サービスの充実を図るべきと考えますが、市長の見解を伺います。

答(市長)

この制度が目的とする待機児童の解消や地域における子育て支援の役割を担う機能については一定の評価をしています。

答(保健福祉部次長)

認定基準等を定める条例は、県が市町村と調整しながら準備を進めています。市としては私立の認可幼稚園、認可保育園等に対し情報提供や助言、指導を行い制度の促進を図っています。

答(保健福祉部次長)

市においては、現在一時的であっても、出産前に、高額な出産費用を準備しなければなりません。経済的負担を軽減するためにも「受

問: 介護保険法の改正により、多くの高齢者が、公ています。奪われたサービス

制度の改正では、重度化を防ぐための「予防」に重点をおいた仕組みづくりがなされました。市では地域支援事業をはじめ、新予防給付、地域密着型サービスに新たに取り組むとともに、地域を包括して高齢者をケアする拠点として、市内6センターを安心して利用する

次代を担う子ども達のために: :

答(保健福祉部長)

市ではセンターカ所の抱える高齢者人口は約300人で、近隣市と比較しても配置状況はきめ細やかなものです。担当エリアを拡大し、センター数を減らすことも選択肢の1つではあります、今後、高齢者人口、認知症高齢者の増加が予想されるため、当面は6カ所の配置により運営体制の充実に努めています。

答(保健福祉部次長)

この制度が目的とする待機児童の解消や地域における子育て支援の役割を担う機能については一定の評価をしています。

答(保健福祉部次長)

認定基準等を定める条例は、県が市町村と調整しながら準備を進めています。市としては私立の認可幼稚園、認可保育園等に対し情報提供や助言、指導を行い制度の促進を図っています。

答(保健福祉部次長)

市においては、現在一時的であっても、出産前に、高額な出産費用を準備しなければなりません。経済的負担を軽減するためにも「受

問: 介護保険法の改正により、多くの高齢者が、公ています。奪われたサービス

制度の改正では、重度化を防ぐための「予防」に重点をおいた仕組みづくりがなされました。市では地域支援事業をはじめ、新予防給付、地域密着型サービスに新たに取り組むとともに、地域を包括して高齢者をケアする拠点として、市内6センターを安心して利用する

次代を担う子ども達のために: :

答(保健福祉部長)

市ではセンターカ所の抱える高齢者人口は約300人で、近隣市と比較しても配置状況はきめ細やかなものです。担当エリアを拡大し、センター数を減らすことも選択肢の1つではあります、今後、高齢者人口、認知症高齢者の増加が予想されるため、当面は6カ所の配置により運営体制の充実に努めています。

答(保健福祉部次長)

この制度が目的とする待機児童の解消や地域における子育て支援の役割を担う機能については一定の評価をしています。

答(保健福祉部次長)

認定基準等を定める条例は、県が市町村と調整しながら準備を進めています。市としては私立の認可幼稚園、認可保育園等に対し情報提供や助言、指導を行い制度の促進を図っています。

答(保健福祉部次長)

市においては、現在一時的であっても、出産前に、高額な出産費用を準備しなければなりません。経済的負担を軽減するためにも「受

市内業者育成に向けた入札制度へ

海友ク 高橋進

スクールカウンセラーの設置を市の事業に

無会派 奥村正憲

を伺います。

答(教育長)

スクールカウンセラーの活用は、心理の専門家のアドバイスが得られることから、多様化する児童・生徒の問題解決に不可欠です。市としても、県に対し、配置時間を8時間体制に戻すよう、強く要望したいと考えています。

答(教育長)

スクールカウンセラーオン派遺事業は、大きな成果をあげています。

答(教育長)

市では、昨年度週1回8時間の派遣を行っていますが、今年度は6時間となります。状況については随時調査研究していただきたいと思います。

答(教育長)

市では、昨年度週1回8時間の派遣を行っていますが、今年度は6時間となります。スクールカウンセラーオンの安定的な派遣ができるよう、市単独の事業にすべきと考えますが、市長の考

問: 市内業者の育成・優成について、再三要望していますが、市長は条件付で、公平・公正・競争性、透明性が確保されたと強調されています。本当に現状以外に市内業者の育成・優先に案がないのでしょ

うか。当市の制度は県・近隣市の制度よりも市内業者の育成・優先性に関するものと感じています。

答(市長)

これまで、利用者の中には、便利だからという理由で介護用ベッドなどを利用する方がいました。介護保険は、保険料と税金で賄われる制度であり、福祉用具については、本当に必要な方に使っていますが、たやすくこれが目的です。今回の制度改正はこうしたことが趣旨であり、助成については現在考えていません。

答(市長)

利

用者の中の一つである、中学校におけるスクールカウンセラ

ー派遺事業は、大きな成果をあげています。

答(市長)

市内業者と比較し、市内業者に付加した条件付

で、公平・公正・競争性、透明性が確保されたと強調されています。本当に現状以外に市内業者の育成・優先に案がないのでしょ

うか。当市の制度は県・近隣市の制度よりも市内業者の育成・優先性に関するものと感じています。

答(市長)

利

用者の中の一つである、中学校におけるスクールカウンセラ

ー派遺事業は、大きな成果をあげています。

答(市長)

利

用者の中の一つである、中学校におけるスクールカウンセラ

ー派遣事業は、大きな成果をあげています。

答(市長)

利

用者の中の一つである、中学校におけるスクールカウンセラ